

おすすめ畑かんたより

第 7 号
平成22年 3 月



ミツバチによる受粉

川南町 上竹浜

散水チューブによるかん水(イチゴ)

尾鈴地区農業水利総合開発事業促進協議会
九州農政局尾鈴農業水利事業所
宮崎県児湯農林振興局

事務局：川南町役場農村整備課
TEL 0983(27)8012

国営尾鈴土地改良事業の実施状況

切原ダムは、平成20年10月から堤体コンクリート打設を開始しています。青鹿ダムは、平成21年度に放流設備等の工事を終え、切原ダム完成後、取水設備の全面改修を行う予定です。

また、パイプライン及びファームポンドの工事も順調に進んでいます。

平成22年度は、引き続き切原ダムの堤体コンクリート打設を実施するとともに、大内ファームポンド、残りわずかとなったパイプライン工事を着実に実施し、事業の早期完了を目指します。

主要な施設	全体量	進捗率 (%)										備考
		10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	
切原ダム	1式	60%										工事用道路含む
青鹿ダム取水設備改修等	1式	84%										〃
パイプライン	36km	91%										
ファームポンド	4カ所	3ヶ所										

※進捗率は平成21年度までの予定



県営事業の実施状況

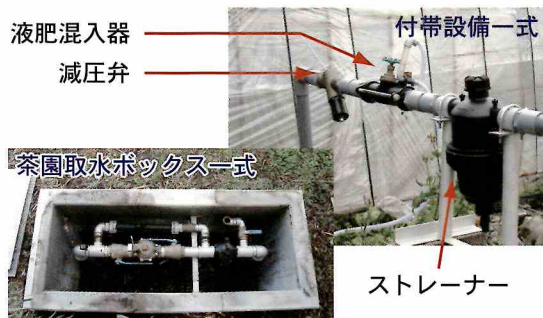
尾鈴北第1地区

散水施設の導入が 年々増加しています!

現在実施中の県営事業「尾鈴北第1地区」では、スプリンクラー・散水チューブ等の散水施設が8.3%の負担で導入できます。

また、必要に応じて散水施設導入の付帯設備としてストレーナー・減圧弁・液肥混入器も導入できます。

◆◆◆ 付帯設備の参考例 ◆◆◆



農家負担額: 付帯設備
 ストレーナー: 約2,000円、減圧弁: 約6,500円
 液肥混入器: 約3,000円、接続品: 約2,000円
 農家負担額: 茶園取水設備
 茶園取水ボックス一式: 約112,000円

◆◆◆ 散水施設導入の参考例 ◆◆◆

吊下式スプリンクラー	立上式スプリンクラー
 <p>農家負担額: 約11,000円/10a (県営事業費: 約130,000円)</p>	 <p>農家負担額: 約14,000円/10a (県営事業費: 約170,000円)</p>
散水チューブ(点滴)	茶園スプリンクラー
 <p>農家負担額: 約20,000円/10a (県営事業費: 約240,000円)</p>	 <p>農家負担額: 約74,000円/10a (県営事業費: 約890,000円)</p>

注1) 農家負担額については、平成20年度の実績です。
 また、農地の形状等により負担額が増減します。
 注2) 付帯設備については、接続品と希望設備の合計が負担額になります。
 注3) 給水栓については、別途負担が必要です。

新規の県営事業

尾鈴北第2地区

平成22年度に着工予定

その他の地区

早期着工に向け調査中

尾鈴北第2地区が平成22年度に着工を予定しています。

また、その他の地区についても、早期着工に向けて調査を行っています。

今後も、農業生産性の向上と農業経営の安定を目的に、水の有効利用が可能となるかんがい施設の整備を行っていきます。



「尾鈴北第1地区」畑作営農推進プロジェクト班の取組状況

平成21年度は、12戸の推進協力農家のほ場でかん水効果をはじめとした畑かんの水利用試験を行っています。

いちご

吊下げ式スプリンクラーの導入が進んでいます!!



太陽熱消毒実施前の土壌散水



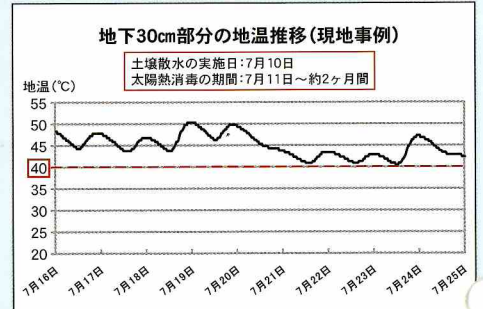
ビニール被覆後、ハウス内を密閉し、太陽熱消毒を実施



定植後の活着促進かん水にも利用



活着後に散水チューブを設置



土壌の深層部まで40°C以上の地温上昇を確認

土壌病害虫の死滅に要する温度と期間

温度	主要病原菌	根こぶ線虫
約40°C	5~20日	2日(42°C)
約45°C	2~6日	2時間
約50°C	10分~3日	5分

※宮崎県園芸振興協議会作成資料より引用

(参考)土壌病害虫の死滅温度

吊下げ式スプリンクラーは固定式の散水施設であるため、いつでもハウス内の土壌全体を湿らせることができます。太陽熱消毒実施前の土壌散水や活着までのかん水作業(手かん水)が省力化できるため、時間的な余裕をもって散水チューブの設置作業を実施できるなどの利点があります。

ブロッコリー

定植直後からのかん水で活着率が向上! 初期生育の促進にも大きく貢献!

スプリンクラーによるかん水の様子



定植日は9月8日
9月下旬までにスプリンクラーで計4回のかん水を実施
かん水間隔:約5日
かん水量:約20mm/回
(約20t/10a/回)

10月16日の生育状況(定植後38日目)



かん水区
活着率:約95%



無かん水区
活着率:約50%

茶

**中刈り更新後の回復促進に
畑かんの水が大活躍!!**

中刈り更新とは?

樹高が高くなり、枝が細くなった茶園では樹勢が低下し、茶葉の品質も悪くなってしまいます。
そこで、多くの茶園では一般的に3～4年周期で「中刈り更新」という茶樹の剪定作業を行い、樹勢の回復が図られます。



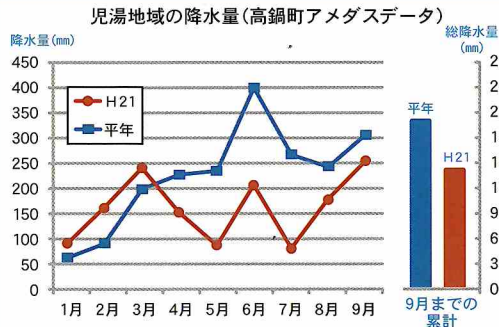
中刈り更新作業の様子
(地上部から40～50cmの高さで刈り込む)



中刈り直後(4月下旬)からの
スプリンクラーによるかん水



中刈り後58日目の生育状況
(収穫可能な状況まで回復)



平成21年は4月以降の降水量が少なく、特に春から夏にかけては茶園の土壌が乾燥する状態が続きました。
中刈り更新後の回復も全体的には平年に比べ遅い傾向でしたが、実証茶園では定期的なかん水により順調に回復しました。

「染ヶ岡地区」モデルほ場での取組状況

高鍋町持田の染ヶ岡地区では、平成14年度から畑かんの水利用試験に取り組んでいます。
平成21年度は、当地区では初めてとなる「さといも」のかん水試験を実施しました。

さといも

**乾燥期の定期的なかん水により
収量が大幅に増加!!**



散水チューブによるかん水の様子

植え付け日は4月20日
写真中央の1うねのみに7月中旬～9月下旬にかけて散水チューブで計8回のかん水を実施
かん水間隔：7～10日
かん水量：約30mm/回
(約30t/10a/回)

収穫時の調査結果(10月9日: 植え付け後172日目)

	葉柄長 (cm/株)	茎葉重 (g/株)	10a当たり 総収量 (kg/10a)	収量比 (%)	10a当たり 粗収益 (円)
かん水区	170	4,550	4,492	211	526,000
無かん水区	125	1,450	2,128	100	249,000

注) 10a当たり粗収益は農業経営管理指針 児湯地域版(平成16年度作成)「さといも(中生)」の販売単価を引用。



かん水区の着生芋(1株当たり)



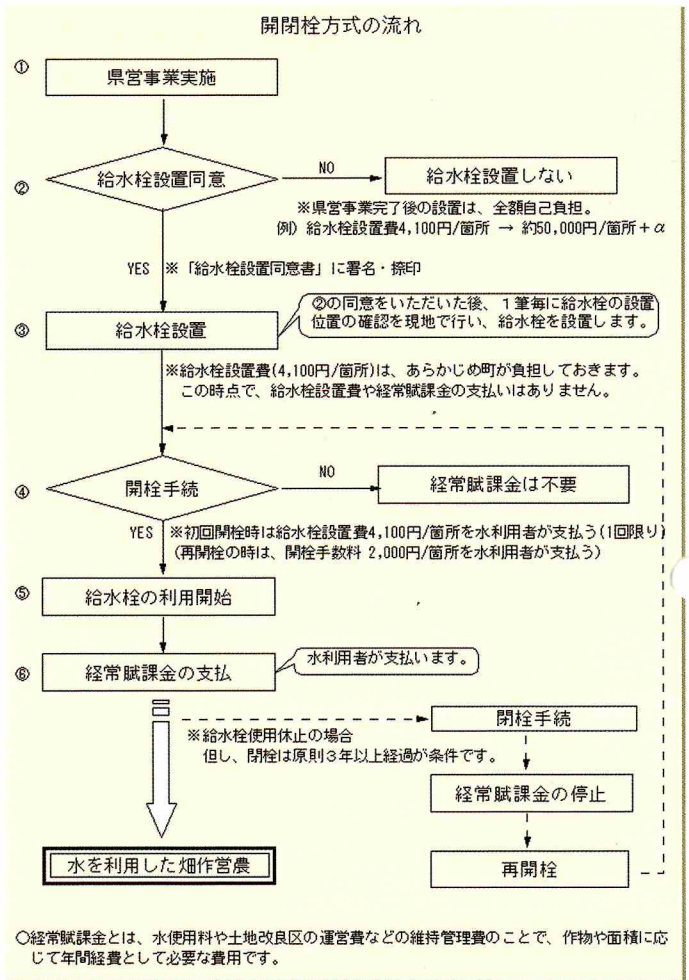
無かん水区の着生芋(1株当たり)

尾鈴北第1土地改良区において、「開閉栓方式」を導入!

尾鈴北第1土地改良区では、新たな賦課方式として、平成21年3月3日の総代会の議決を経て、「開閉栓方式」を導入しました。

この方式は、今は水を使わないと考えられている農家の方々も安心して事業に参加していただくことや、10年、20年先の地域農業の振興と優良農地の確保に大きく貢献するものと期待されます。

今後、給水栓が設置された農地において水の利用を希望される方は、尾鈴北第1土地改良区へ申し込みを行ってください。

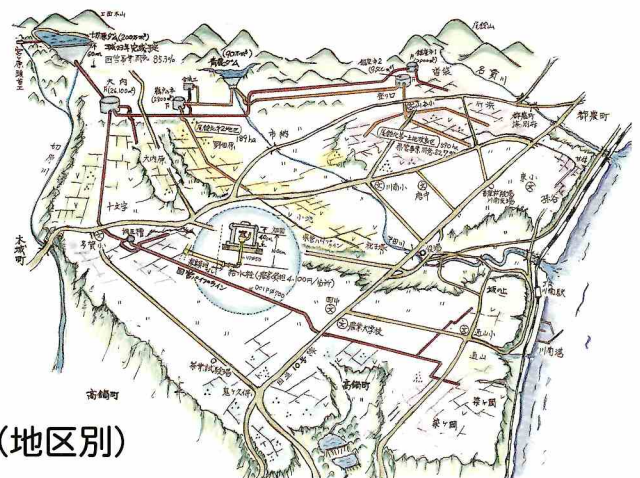


新たな土地改良区の設立について

平成8年度に事業着手しました国営事業が完了間近であることから、切原ダムなどの維持管理等を行うため、新たな土地改良区の設立が必要になります。

今後、平成22年度～平成23年度にわたり、次のとおり予定されていますので関係者のみなさまの御協力をお願いします。

- 新土地改良区設立準備委員会の開催
 <設立準備委員会の主な話し合い事項>
 - ☆ 土地改良区設立の方法
 - ☆ 土地改良区の業務及び体制
 - ☆ 土地改良区運営費の試算
 - ☆ 賦課金の試算
 - ☆ 定款・規約等の検討
- 新土地改良区設立に係る地元説明会の開催(地区別)
- 新土地改良区設立同意の取得(国営事業の受益地区)



※ 地元説明会開催日程等については、決定次第、御案内を申し上げますので、御出席頂きますようお願いいたします。

農家の声



◎氏名 河野 大輔 さん(25歳)
◎家族構成 祖父、祖母、母、兄、姉、甥
◎労働力 6人(祖父、祖母、母、兄、姉)
◎経営内容 ぶどう 250a
露地野菜 550a
〔白菜、キャベツ〕
〔ブロッコリー〕

ぶどう園に導入した散水施設の話や
畑地かんがい事業などについて尋ねてみました。

Q 農業を始めたきっかけは何ですか。

A おやじと一緒に仕事がしたかったから。

Q 農業の楽しさは何ですか。

A 自分のした仕事の結果が作物にそのまま出ること。

Q 散水施設は何年に導入しましたか。

A 平成15年から平成21年にかけて、主なぶどう園に導入しました。

Q 散水施設を導入する前と後で変わった点がありますか。

A 水を必要とする時期にかん水できることで、ぶどう育成の促進効果があると思います。
また、給水栓が設置されているぶどう園については、それまでの水を運ぶ労力や経費の軽減につながっています。

Q これからの農業で重要であると考えるものは何ですか。

A 本人の「やる気」!

Q 畑地かんがい事業について一言

A どんな作物にも水は必要だと思う。畑かんがあれば作業が楽になるので、もっとがんばってほしい。



建設が進む切原ダム



見学会



平成22年3月撮影

河川流量の状況 H21.11.13
10:00~16:00 6時間雨量 約80mm

切原ダムの見学は、団体・個人を問わず随時受付けております。
見学希望の方は、ヘルメットや説明パンフレットの準備を致しますので、国営事業所の方へご連絡をお願いします。

【 問 い 合 せ 先 一 覧 】

国営事業

九州農政局尾鈴農業水利事業所 調査設計課
〒889-1301
宮崎県児湯郡川南町大字川南19403番地4
TEL 0983-27-7411

県営事業

児湯農林振興局 農村建設課 国営・計画担当
〒884-0002
宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋3870番地1
TEL 0983-22-1367

事務局

川南町役場 農村整備課 開発係
〒889-1301
宮崎県児湯郡川南町大字川南13680番地1
TEL 0983-27-8012

土地改良区

尾鈴北第1土地改良区
〒889-1301
宮崎県児湯郡川南町大字川南18442番地3
TEL 0983-27-5484

畑作営農推進プロジェクト班

川南町役場 農林水産課 農産園芸係
〒889-1301
宮崎県児湯郡川南町大字川南13680番地1
TEL 0983-27-8011

児湯農林振興局 地域農政企画課
畑かん営農推進担当

〒884-0002
宮崎県児湯郡高鍋町大字北高鍋3870番地1
TEL 0983-22-1364

関係町

高鍋町役場 産業振興課 農村整備係
〒884-8655
宮崎県児湯郡高鍋町大字上江8437番地
TEL 0983-26-2021

都農町役場 建設課 管理係
〒889-1201
宮崎県児湯郡都農町大字川北4874番地2
TEL 0983-25-5717

木城町役場 産業振興課 耕地係
〒884-0101
宮崎県児湯郡木城町大字高城1227番地1
TEL 0983-32-4739